

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 2 部門第 6 区分
 【発行日】平成22年12月9日(2010.12.9)

【公表番号】特表2010-533625(P2010-533625A)
 【公表日】平成22年10月28日(2010.10.28)
 【年通号数】公開・登録公報2010-043
 【出願番号】特願2010-516398(P2010-516398)
 【国際特許分類】

B 6 5 C 9/18 (2006.01)

【F I】

B 6 5 C 9/18

【手続補正書】

【提出日】平成22年8月2日(2010.8.2)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

平行なレーン(18)内を案内される物品(16)にラベル(32)を複数レーンかつ複数列で供給する方法であって、

前記ラベル(32)が、前記レーン(18)の側部に設けられたラベルディスペンサー(34)によって台紙フィルム(44)から分配され、前記レーン(18)上方にてそのレーン(18)を横断する方向に案内されているコンベヤベルト(48)によって受け取られ、搬送装置によって前記コンベヤベルト(48)から前記物品(16)へと搬送され、

前記ラベル(32)が、前記コンベヤベルト(48)から搬送ベルト(60)の領域(74)へと連続した列(66, 68, 70, 72)で搬送され、搬送ベルト(60)は、前記レーン(18)の上方を前記コンベヤベルト(48)の横断方向に延び、前記ラベル(32)は該搬送ベルト領域(74)上に規定された数のラベル列(66, 68, 70, 72)を有する組が完成するまで搬送され、

前記レーン(18)の進行中に、前記搬送ベルト(60)が駆動して前記ラベル列(66, 68, 70, 72)の組が前記物品(16)に供給されることを特徴とする方法。

【請求項 2】

前記ラベル列(66, 68, 70, 72)の組が前記搬送ベルト(60)から前記物品(16)に分配される間、前記搬送ベルト(60)が同期して駆動することを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

ラベル列(66, 68, 70, 72)の組を配列するために、前記搬送ベルト(60)が周期的に駆動し、1回の周期では、既に前記コンベヤベルト(48)に載せられているラベル(32)からなる列(66, 68, 70, 72)が前記搬送ベルト(60)に搬送され、前記搬送ベルト(60)が前記レーン(18)の方向に進行することを特徴とする請求項 1 又は請求項 2 に記載の方法。

【請求項 4】

ラベル(32)からなる列(66, 68, 70, 72)が前記コンベヤベルト(48)から前記搬送ベルト(60)に搬送された後、搬送される新たなラベル(32)の列(66, 68, 70, 72)が得られるようにするために、前記コンベヤベルト(48)が進

行することを特徴とする請求項 1 ないし請求項 3 のいずれか 1 項に記載の方法。

【請求項 5】

請求項 1 ないし請求項 4 のいずれか 1 項に記載の方法を実施する装置であって、

ラベル (32) を分配するラベルディスペンサー (34) と、レーン (18) 上方にてそのレーン (18) を横断する方向に案内され、分配されたラベル (32) を載置するように設けられたコンベヤベルト (48) と、前記ラベル (32) を前記コンベヤベルト (48) から物品 (16) へと搬送する装置とを有し、

前記搬送装置は、前記レーン (18) 上方を前記コンベヤベルト (48) の横断方向に延びる、前記ラベル (32) を載置する領域 (74) を有する搬送ベルト (60) を備えていることを特徴とする装置。

【請求項 6】

前記搬送ベルト (60) は無端ベルトとして構成され、そのうち前記搬送走行部 (74) は前記ラベル (32) を載置する搬送ベルト領域を構成していることを特徴とする請求項 5 に記載の装置。

【請求項 7】

前記搬送ベルト領域 (74) の前記レーン (18) の方に向いている端部は、前記レーン (18) 上の前記物品 (16) に前記ラベル (32) を分配するための分配用端部を構成していることを特徴とする請求項 5 または請求項 6 に記載の装置。

【請求項 8】

前記ラベル (32) を載置する前記搬送ベルト領域 (74) は、前記レーン (18) の方向において、下流側に向かって傾斜して設けられていて、前記レーン (18) と鋭角をなすことを特徴とする請求項 5 ないし請求項 7 のいずれか 1 項に記載の装置。

【請求項 9】

前記搬送装置は、前記コンベヤベルト (48) 上で供給可能な状態になっているラベル (32) の列 (66) を前記搬送ベルト (60) に押し付けるプッシャー (76) を有することを特徴とする請求項 5 ないし請求項 8 のいずれか 1 項に記載の装置。

【請求項 10】

前記物品 (16) はパッケージであり、該パッケージが前記平行なレーン (18) 内を案内されることを特徴とする請求項 1 ないし請求項 9 のいずれか 1 項に記載の装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0020

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0020】

ラベル 32 の 4 つの列 66, 68, 70, 72 は、搬送ベルト 60 のこの循環動作によって、搬送ベルト 60 の搬送走行部 74 上に連続して載せられる。これら 4 つの列 66, 68, 70, 72 で、各レーン 18 が続いて進行している間に物品 16 上に分配される一組が構成される。このために、搬送ベルト 60 をレーン 18 と同期して進行させてもよい。この進行中において、搬送ベルト 60 上のラベル 32 は、分配縁部を越えると搬送ベルト 60 の表面から剥離されて、物品の上面に接着する。このレーン 18 及び搬送ベルト 60 の進行運動は、搬送ベルト 60 の搬送走行部 74 上に載せられた 4 つの列 66, 68, 70, 72 の組が各レーン 18 上に分配されるまで行われる。